

万博 来場者輸送基本方針 (1/2)

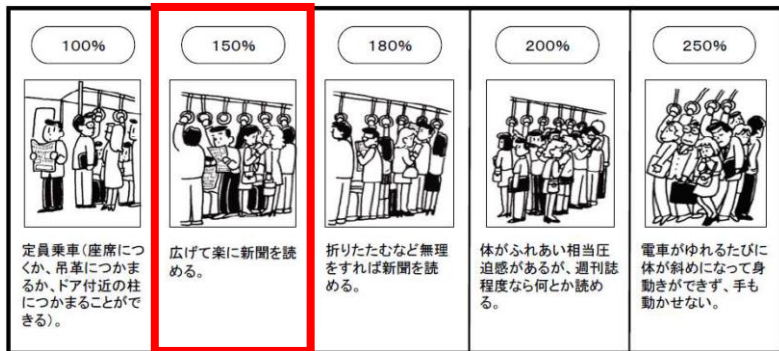
1. 策定目的

円滑な来場を実現するため、学識を含めた関係各者が参画する協議会において、2022年6月3日に策定

2. 基本目標

< 鉄道の目標 >

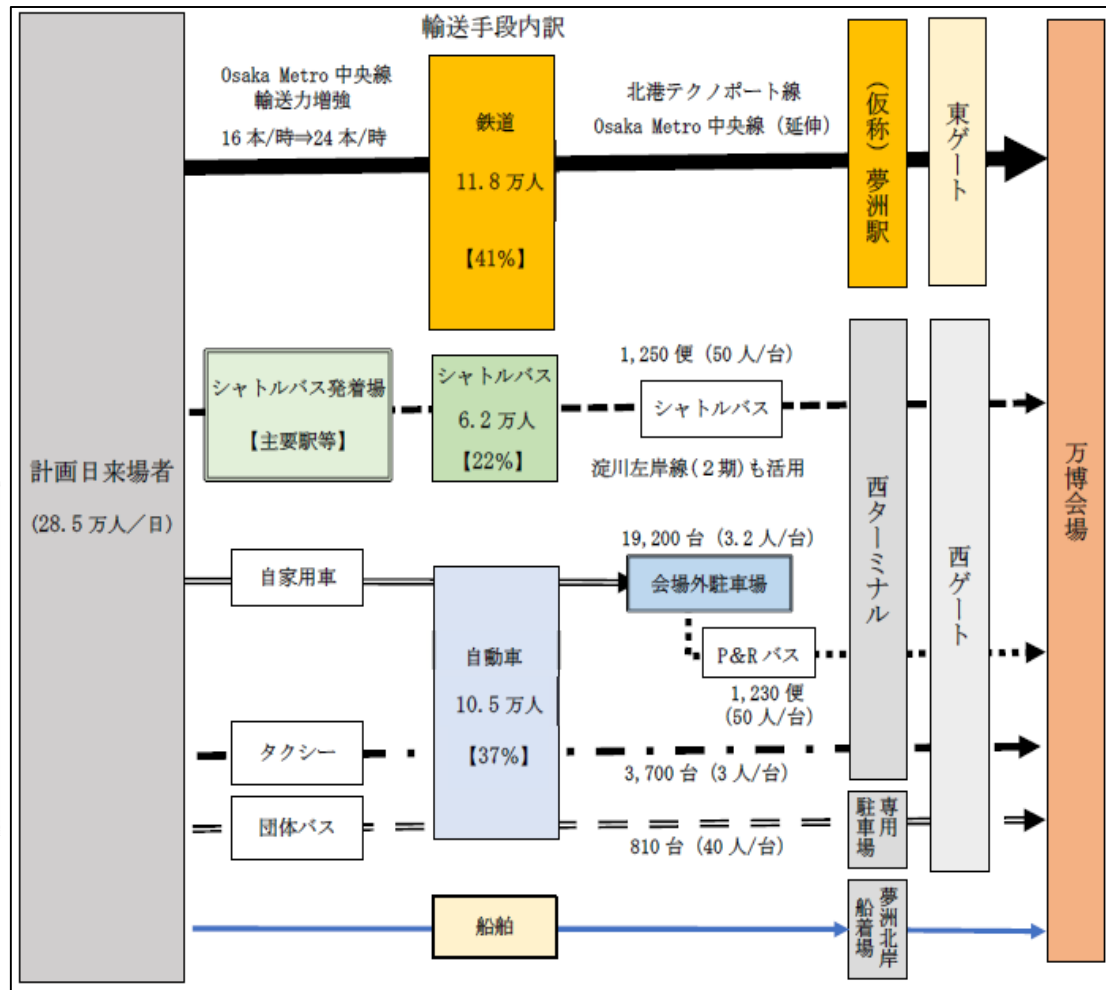
地下鉄中央線や御堂筋線の混雑率150%以下



出典：「混雑率の目安」(国土交通省 HP)

< シャトルバス・自動車の目標 >

阪高大阪港線や湾岸舞洲出入口など、渋滞が予想される箇所の混雑を緩和。



【来場者輸送の概要】

万博 来場者輸送基本方針（2/2）

3. 輸送計画

(1) アクセスルートの計画

鉄道や道路などの既存交通インフラを最大限に活用

対策～鉄道輸送力増強、シャトルバス発着場の適切な配置、道路の局所的な交通容量拡大 など

(2) 万博交通マネジメント

万博来場者の集中による交通渋滞や混雑等の軽減

対策～チケットコントロール※、鉄道の経路分散、道路の経路誘導・経路分散 など

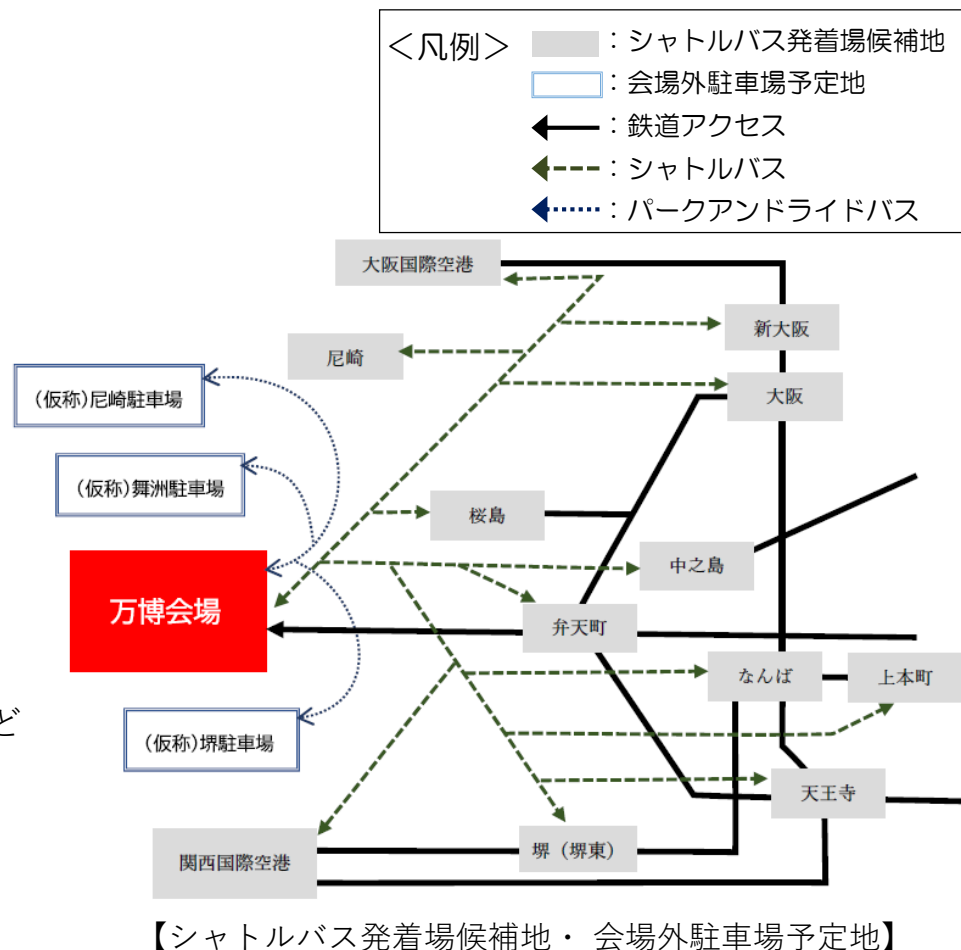
(3) 一般交通への働きかけ

一般交通の抑制・分散・平準化に向けたTDMを実施

対策～沿線企業等へのテレワークや時差出勤の促進など

(4) 新たな移動サービスの実践

MaaSや自動運転など新たな移動サービスの実践



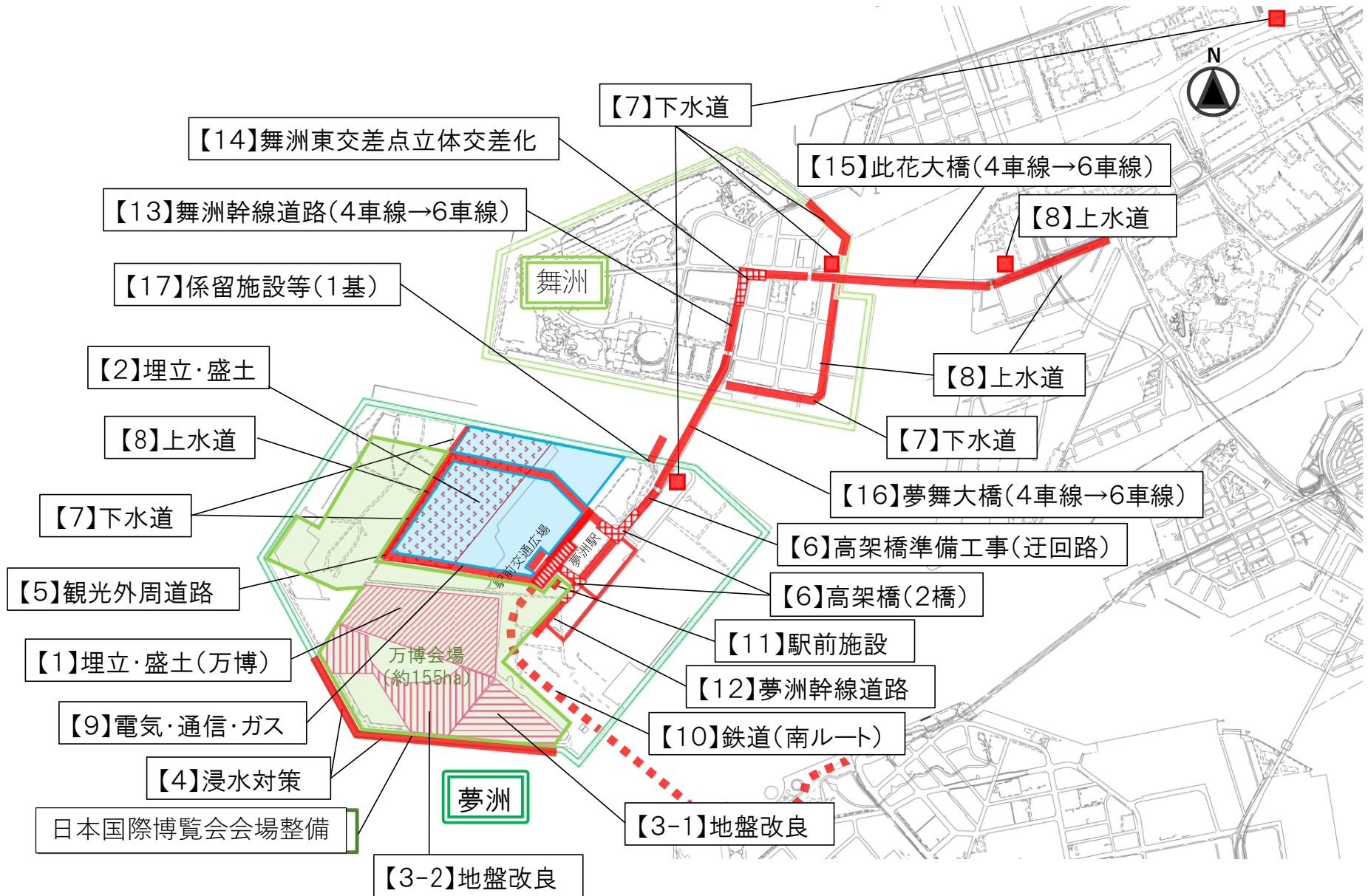
4. 今後の取組

2022年秋頃を目途に取組内容の具体化を図り、必要に応じた推進体制を整備

→チケットコントロールや一般交通TDM等について、具体施策の精査を図る

※チケットコントロール：万博会場への入場を事前予約制とするとともに、時間帯ごとの予約数に上限を設ける

夢洲関連整備事業の概要



夢洲関連事業の計画工程について

▽R4年7月現在

インフラ整備 箇所図番号	項目	概要	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	～	進捗状況 (R4年6月末時点)		
			H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	～	工事契約	現場着手	
万博	大阪・関西万博	開催期間：(始)2025年4月13日(日曜日) (至)2025年10月13日(月曜日) 敷地面積：155ha パビリオン等：約110区画		基本計画	検討・設計等		基本計画	検討・設計等	基本計画	基本計画	基本計画	基本計画	基本計画	基本計画	基本計画	○	○
										開催	撤去工事※						
											●4～10月	※撤去工事完了時期未定					
インフラ整備	[1]	埋立・盛土(万博)														○	完了
	[2]	埋立・盛土														○	完了
	[3-1]	地盤改良														○	○
	[3-2]	地盤改良														○	○
	[4]	浸水対策(G・H護岸)														○	○
	[5]	観光外周道路														○	○
	[6]	(仮称)夢洲北高架橋														○	○
		(仮称)夢洲南高架橋														○	○
	[7]	下水道														○	○
	[8]	上水道														○	○
	[9]	電気・通信・ガス														○	○
	[10]	鉄道(南ルート)														○	○
		インフラ部														○	○
		インフラ外														○	○
	[11]	駅前施設														○	○
	[12]	夢洲幹線道路(周辺道路含む)														○	○
	[13]	舞洲幹線道路														○	○
[14]	舞洲東交差点立体交差化														○	○	
[15]	此花大橋														○	○	
[16]	夢舞大橋														○	完了	
[17]	係留施設等														○	○	
物流・工事車両	[19]	CONPASの導入														○	完了
		車両待機場の整備														○	○
		ターミナルゲートの時間延長														○	○
	[20]	荷捌き地の拡張(ゲート増設)														○	○
	咲洲ヘシフト																
	工事車両対策																

※ 事業概要及びスケジュール等は精査中